

巻頭のことば

学長 今小路覚瑞

本年は相愛学園が難波の地、大谷朴子の方によつて創設されて、満七十五年の星霜を経た記念すべき歳にあたつてゐる。現在では、音楽学部は、その努力が報いられ、日本においては、極めて高く評価されるに至り、又、短期大学の各科も、その内容が量・質共に充実されている。加之、学園の復興も累年進捗を遂げ、豊中の運動場の整備をはじめ、体育館、図書館、研究室等の建設工事も今年中にかかろうとしており、学園としては永く記念すべき重要な歳を迎えることが出来た。

依つてこれを記念するために、ここに相愛研究論集を特集して、発刊し、大方諸賢の御高批を希うことにした。